

## 愛知県アレルギー疾患医療拠点病院実績報告書

病院名：愛知医科大学病院

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院設置要綱に基づき、下記のとおり報告します。(2021年5月1日現在)

## 1. 病院の機能及び医師等の配置

項目	該当
一般社団法人日本アレルギー学会の認定教育施設であること	○
内科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科領域の診療科が全て設置され、その医師が常勤していること、または、愛知県における小児アレルギー疾患医療の中心的な役割を担っていること	○
アレルギー疾患に関する専門的な知識と技能を有する薬剤師、看護師、管理栄養士等が配置されていること	○
〔配置状況〕 エピペンの使用に当たって、講習会を開催し、受講者が取扱いできるように教育している。患者や看護師に、吸入指導教育を行っている薬剤師が複数名所属している。	

医師の配置	アレルギー学会会員数	うち専門医数	うち指導医数
内科	10	3	2
小児科	6	5	1
皮膚科			
眼科			
耳鼻いんこう科			

## 2. アレルギー疾患に関する「情報提供」「人材育成」「学校、児童福祉施設等におけるアレルギー疾患対応への助言、指導」の取組

	実績(令和2年度)			今後の予定(令和3年度)			
	診療科	対象者	内容	診療科	対象者	内容	
情報提供	講演会等	内科	市民	愛知県アレルギー講演会(11/28 津島市) 講師(伊藤理)	内科、皮膚科、小児科	医師、薬剤師	東尾張アレルギー疾患連携セミナー(4/14 名古屋) 講演:伊藤理、竹尾友宏、司会:渡邊大輔、縣裕篤
		小児科	一般	第15期アレルギー大学インターネット講座「喘息、鼻炎、ダニアレルギー」(7月)(武藤太一朗)			
		小児科	一般	愛知県アレルギー講演会(10/4、刈谷市)「子どもの食物アレルギーを知ろう」(100名)(縣 裕篤)			
	他						
人材育成	研修会等	内科	喘息学会会員	第1回日本喘息学会総会学術大会「スポンサードシンポジウム 2 中等症喘息における治療:気管支拡張薬をどのように用いるか」講演(8/9 大阪 Web 開催:伊藤理)			
		内科	呼吸器学会 東海地方会 若手呼吸器内科医師	第30回名古屋呼吸器領域卒後専門教育セミナー「ランチョンセミナー:ICSに着目した最適な喘息治療戦略」講師(12/13 名古屋 Web 開催:伊藤理)			
		小児科	看護師	アナフィラキシー対応(7/10) (武藤太一朗)			
	他						
助言指導	小児科	保育士	瀬戸市保育事故検証委員会(8/4)				

## 3. アレルギー疾患における「診療」「研究」の取組

	実 績 (令和2年度)	今 後 の 予 定 (令和3年度)
診療	内科：喘息、好酸球性疾患、アレルギー性疾患、血管炎症候群の診療	内科：喘息、好酸球性疾患、アレルギー性疾患、血管炎症候群の診療
	小児気管支喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、アレルギー性鼻炎・結膜炎、慢性蕁麻疹など小児における全てのアレルギー疾患に対する適切な診断と治療。	左記に同じ。
	眼科：重症アレルギー性結膜炎、アトピー性角結膜炎などのアレルギー性眼科疾患の診療、治療	眼科：先に同じ
	耳鼻科：アレルギー性鼻炎、アレルギー性真菌性副鼻腔炎、好酸球性副鼻腔炎、好酸球性中耳炎などの疾患に対する診断、治療。	耳鼻科：左記と同様である。
研究	内科：気管支喘息の臨床研究	内科：気管支喘息の臨床研究
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児気管支喘息における生物学的製剤の臨床的有効性の検討。</li> <li>・軟治性アトピー性皮膚炎の背景因子の検討と治療法の確立。</li> <li>・食物アレルギーにおける免疫療法の検討。</li> <li>・川崎病における免疫グロブリン不応マーカーの検討。</li> </ul>	左記に同じ。

## 4. アレルギー疾患に関する特記事項（独自の取り組み）

--